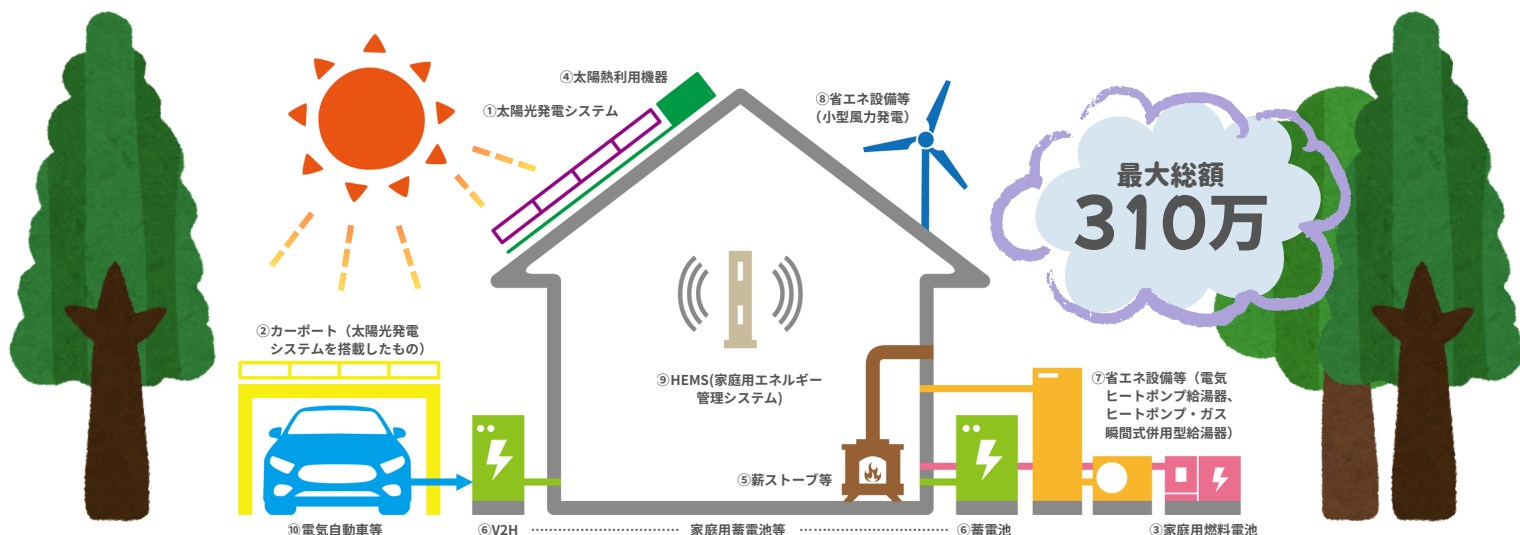


家庭用発電設備等 導入推進補助金

創エネルギー（太陽光発電等）・省エネルギー（省エネ設備、HEMS導入等）・ライフスタイルの見直し（ガソリン車からEV車等）を促進することで、ゼロカーボンを推進するとともに、分散型のエネルギー供給構造の構築及び地球温暖化対策に貢献すること等を目的に、住民が行う住宅の整備等に要する経費に対し、予算の範囲内で補助金を交付します。



補助要件を確認し、着工前に申請してください。

※すでに工事が完了している場合や交付決定前に工事に着手した場合は、補助の対象となりません

■施工業者要件：

鳥取県内に本店・支店・営業所のある施工業者に限る

①太陽光発電システム ※国補助金との併用不可

最大出力1kWあたり **10万円**（上限 **60万円**）

※増設の場合、既設との最大出力合計が10kW未満であること（カーポート等含む）

②ソーラーカーポート ※国補助金との併用不可

対象経費 × 1/3（上限 **60万円**）

③家庭用燃料電池

対象経費 × 1/2（上限 **12万円**）

④太陽熱利用機器 ※国補助金との併用不可

対象経費 × 2/3（上限 **20万円**）

⑤薪ストーブ等

対象経費（本体と煙突）× 2/3（上限 **20万円**）

⑥家庭用蓄電池等 ※国補助金との併用不可（一部除く）

蓄電池 蓄電容量1kWhあたり **10万円**（上限 **65万円**）

※FIT・FIP制度利用の場合は、1kWhあたり7.5万円（上限40万円）

V2H 対象経費 × 1/2（上限 **20万円**）※電気自動車を同時に導入する場合は上限50万円

⑦省エネ設備等（電気ヒートポンプ給湯器、ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯器） ※国補助金との併用不可

対象経費 × 1/2（上限 **10万円**）※従来の給湯機器等に対して30%以上の省CO2効果があるもの

⑧省エネ設備等（小型風力発電）

対象経費 × 1/2（上限 **7.5万円**）

⑨HEMS（家庭用エネルギー管理システム）

上限 **2万円**

⑩電気自動車等 ※国補助金との併用不可

蓄電容量の 1/2 × **4万円**（CEV補助額を上限とする）

≪ 実績報告書提出必須 ≫ **令和8年2月27日 17時15分**

「南部町事業所用太陽光発電設備等導入補助金」もご活用ください。

①太陽光発電システム… 最大出力1kWあたり **5万円**

（PPA：上限 **250万円**、自己所有：上限 **125万円**）

②蓄電池… 対象経費 × 1/3

（PPA：上限 **318万円**、自己所有：上限 **159万円**）

【初期費用0円】
太陽光発電PPA



ゼロカーボンの暮らし南部町が応援します

01

環境にも、家計にもやさしい生活
はじめてみませんか

環境に
やさしい

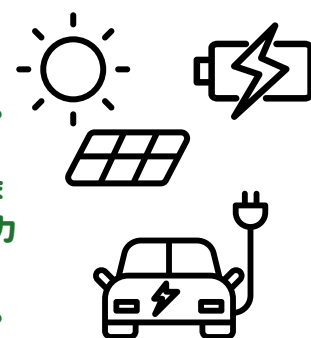
電気代
削減

停電時も
あんしん



エネルギーはつくる・ためる・つかう時代へ

現在、物価や電気料金の高騰など、家計にとって苦しい状況が続いています。生活基盤である電気を自給自足する、再生可能エネルギーへ転換する“ゼロカーボン”の取り組みで、環境にも、家計にもやさしい生活をはじめてみませんか。自給自足する電力量の割合によって節約額は変わりますが、消費電力の一部だけでも切り替えれば電気代の軽減が期待できます。電気を自給自足できる環境があれば、蓄電池に備えた電力を非常用電源として活用できます。災害などで停電した時も電気が使えるため安心です。また、自然環境に配慮した持続可能な環境を整えられる電気の自給自足は、自然環境保護にも大きく貢献します。環境にやさしいエネルギーへの転換は、一人ひとりの意識変革や行動の積み重ねによって大きく広がり、南部町のゼロカーボン社会実現に繋がっていくのです。



でんきの自給自足

step.1

step.2

step.3

step.1

つくる…再生可能エネルギーを自らつくる

家庭用太陽光発電設備（屋根上・カーポート）

太陽の光で電気をつくります

step.2

ためる…発電したエネルギーを蓄電池や電気自動車にためる

定置用リチウムイオン蓄電システム

電気料金の安い時間に充電、電気代を削減できます
災害などの停電時も安心です

V2H 充放電設備

電気自動車・プラグインハイブリッド自動車を充電し
ためた電気を家庭で使用できるものです

電気自動車・プラグインハイブリッド自動車

電池に電気を充電し、蓄えた電気を使って走ります

step.3

賢くつかう（見える化・省エネ）…エネルギーを効率よくつかう

HEMS（エネルギー管理システム）

エネルギーを可視化し、スマートフォンやパソコンから
一元管理することで効率的に節電できるシステム

省エネ家電

省エネルギー（無駄のないようエネルギーを使うこと）を
実現する家電、電気代の節約に効果大

02

補助金を活用して購入費を
安く抑えませんか（裏面へ）

